**二葉神明町会　矢﨑 則子　さん**

『二葉神明町会の防災対策について』

今回は二葉神明町会の災害対策についてお話します。関東大震災から100年がたち、いつ来るかわからない災害の対策は自助が中心になるかと思います。以前にご紹介させていただきましたが、当町会では防災対策を町内安全部が担っており、地震等の災害対策をはじめ様々な対策をしています。申し上げにくいことですが町会内では毎年のように火災が発生し、火災現場で対応や被災された方には一時的に町会会館に避難していただいています。そのため会館には寝袋マット等を配備し5人程度の宿泊を可能にし、町会員の万が一に備えています。災害は地震だけとは限りません。思いもよらぬ事態が発生する可能性があり、日ごろの対策と連携が大切だと考えて災害備品のチェック等を行っています。

火災予防はもちろんのこと、今後も地震等の災害対策を周知、連携していこうと思います。

次回は、豊葉の杜学園にバトンタッチ

**『ちょっとした困り事 』ご相談ください**

支え愛・ほっとステーションでは、高齢者の方を対象とし、日常生活のちょっとしたお困り事をボランティアの方が30分200円でお手伝いをする「ほっとサービス」を行っています。

「足が悪くて買い物に行くことができない」、「暖かくなってきたら一緒にお散歩してほしい」、「高いところの電球交換ができない」など暮らしの中でのちょっとしたお困り事はありませんか？そのようなときは、支え愛・ほっとステーションへご相談ください。

お電話をいただければ支え愛・ほっとステーションの職員がご自宅に伺い、お話を聞かせていただきます。ボランティアでの対応が難しいと思われた場合でも、ほかのご紹介先などをお探しし、一緒に考えさせていただきます。

ご相談は無料です。こんなことでも頼めるのかと迷われた時は、まずは支え愛・ほっとステーションへ！お気軽にご相談ください。